

調査問題一覧表 【小学校算数】

B 主として「活用」に関する問題

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	領域			評価の観点				問題形式			
			数と計算	量と測定	図形	数量関係	算数への 関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての 技能	数量や図形についての 知識・理解	選択式	短答式	記述式
1	(1) 熱量を計算し、棒グラフをかく	与えられた条件から、棒グラフをかくことができる				○			○			○	
	(2) 条件からおかずを選び、その理由を答える	条件を満たすような組合せを判断し、その説明することができる				○			○				○
	(3) 表から割合をもとめ、適切なグラフを選ぶ	割合に着目し、複数の円グラフから適切な円グラフを選ぶことができる				○			○		○		
2	(1) 階段状に積まれた積み木（同じ大きさ、形）の一部を移動させ、直方体のたて、横、高さを求める	直方体の構成に着目して、直方体の辺の長さを求めることができる			○				○				○
	(2) 階段状に積まれた積み木（同じ大きさ、形）の一部をまとめて移動させ、直方体になる組合せを選ぶ	直方体の構成に着目して、複合同形の一部を移動させて直方体をつくることができる			○				○		○		
	(3) 立方体を作るのに必要な積み木の個数を求める	直方体の辺の長さに着目して、立方体を構成することができる			○				○				○
3	(1) 「農業で働く人の総数」の減り方について適切な内容を選ぶ	棒グラフを数量の変化という観点からとらえることができる				○			○			○	
	(2) 「60歳以上の人数」の変化について、適切な内容を選ぶ	総量が増えている棒グラフから量を読み取ることができる				○			○			○	
	(3) 「60歳以上の人数」の割合の変化の様子について答える	総量が増えている棒グラフを割合の観点からとらえることができる				○			○				○
4	(1) 値引き後の値段を求める式を選ぶ	値引き後の値段を求めることができる	○			○			○			○	
	(2) えんぴつ9本の値段と割引が適用される10本の値段の差を求める	えんぴつの本数と値段の関係を理解することができる	○			○			○			○	
	(3) 2つの店のえんぴつの本数と値段の関係をもとに、値段の差を求める	2つの店のえんぴつの本数と値段の関係をもとに、比較することができる	○			○			○			○	
5	(1) 図形の性質をもとに、同じ道のりの図を選ぶ	地図から必要な情報をよみとり、図形の性質を用いて、道のりを比較することができる			○				○			○	
	(2) ㊸の花だんの情報(辺の長さや植えられているばらの数)をもとに、㊹に植えるばらの数を求める	地図から必要な情報をよみとり、図形の性質を用いて、数量を求めることができる			○				○			○	
	(3) 平行四辺形の性質を用いてばらの数の求め方を答える	地図から必要な情報をよみとり、図形の性質を用いて、面積を求め、説明することができる			○				○				○